

1 宿泊施設での予約サイト利用状況

インターネット宿泊予約サイト大手3社(楽天トラベル、ヤフートラベル、じゃらんnet)への県内の宿泊施設の掲載状況を見ると、それぞれ 130～190 弱の施設が掲載されており、3つのいずれか1サイト以上に掲載されている施設は 247 確認できた。厚生労働省「衛生行政報告例」によると、2009年3月末時点で県内のホテル・旅館は 586 で、大手宿泊予約サイトを利用している県内のホテル・旅館は、4割を超えているとみられる。

県内宿泊施設の予約サイト掲載状況

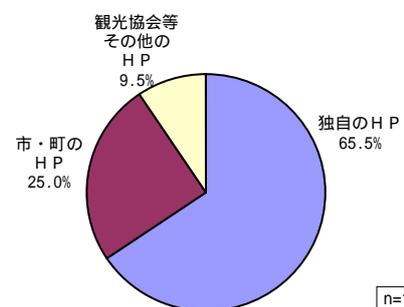
	楽天	ヤフー	じゃらん	いずれかに掲載あり
掲載施設数	187	175	138	247
ホテル・旅館数に占める割合	31.9%	29.9%	23.5%	42.2%

(2011年1月上旬調査)

2 観光施設のホームページ開設状況

県内の主要な観光施設 116 施設のうち、独自のホームページ(以下HP)を開設しているのは 65.5%であった。残りの 34.5%は、当該の市・町や観光協会等のHP内での施設紹介にとどまっている。

県内主要観光施設のHP開設状況



3 観光施設ホームページの掲載内容

それぞれのHPの掲載内容をみると、観覧料や入浴料など有料の部門がある場合、全ての施設でその料金についての記載があった。休業日や営業時間、周辺地図、施設への行き方も大半の施設が掲載している。一方、周辺の観光施設や宿泊施設・飲食施設の情報を掲載しているのは半数以下だった。

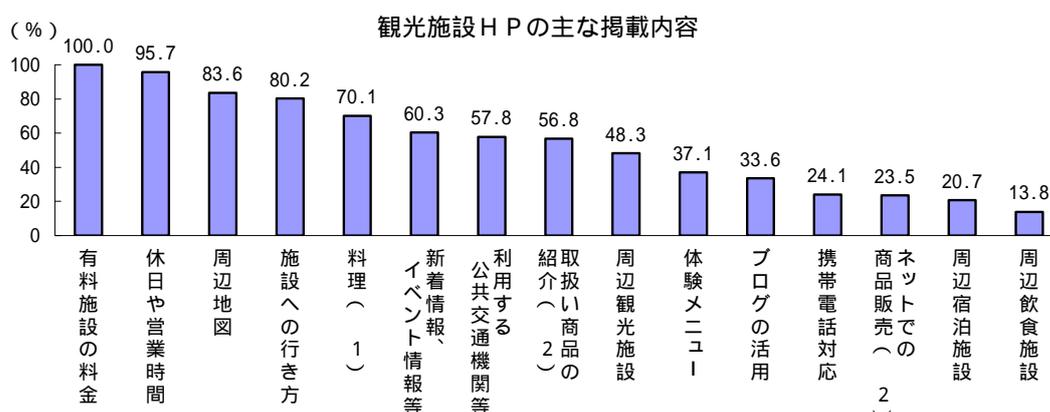
60.3%がイベントなどの新着情報を掲載している。スタッフによるブログとリンクしているHPは 33.6%あった。ただしその中には、長い間更新されていないものが散見された。

道の駅など物販機能のある施設のうち、56.8%が販売している商品の紹介を、23.5%がネットを通じて商品の販売をしている。

携帯電話からのアクセスに対応しているのは 24.1%で、今後は、スマートフォン等の新しい機器を意識したサイト作りも必要になってきそうだ。

近年、外国人観光客の誘致を図る動きが活発だが、日本語以外の言語に対応したサイトはまだ少なく、9施設にとどまった。

(上甲 いづみ)



(1) 飲食機能のある施設について
(2) 物販機能のある施設について

n=116